

# 新しい「市民防災読本（統合型防災マップ）」を作成しました



## 「市民防災読本（統合型防災マップ）」 を改訂しました！

大洲市では、平成30年7月豪雨災害を契機に、市民の皆様には災害時の安全対策、情報収集方法、被災時の身の守り方などを日頃から理解していただくため、「市民防災読本（統合型防災マップ）」を作成しました。

近年、全国的にこれまでにない豪雨被害が発生しており、近い将来には南海トラフ巨大地震の高い発生確率も指摘されています。

当市においても洪水、地震、土砂災害など多様な災害に注意が必要で、気候変動による異常気象の常態化や河川整備の進展に伴い、被害想定や浸水・警戒区域の見直しが進められています。

こうした状況を踏まえ、市民の皆様の命を守る羅針盤として機能させるため、あらゆる災害に備え、ご家庭や地域で活用し適切な防災行動に繋がるよう内容を見直し、この読本を改訂しました。

新しい読本は、市の全世帯や施設等を対象に、令和8年5月より配布を開始しています。

# 「市民防災読本（統合型防災マップ）」の掲載内容

## 掲載内容

### 索引

|                   |     |
|-------------------|-----|
| 市民の皆様へ・市民防災読本の使い方 |     |
| 避難情報・災害情報の入手方法    | 1   |
| <b>風水害・土砂災害</b>   |     |
| 風水害について           | 2・3 |
| 土砂災害について          | 4   |
| 警戒レベル             | 5   |
| <b>高潮災害</b>       |     |
| 高潮災害が起きる仕組み       | 6   |
| <b>津波災害</b>       |     |
| 津波から命を守るためには!     | 7   |
| <b>地震災害</b>       |     |
| 地震発生時の時間経過行動マニュアル | 8   |
| 南海トラフ巨大地震が起きた時    | 9   |

|                  |    |
|------------------|----|
| <b>火災対策</b>      |    |
| 初期消火の3原則         | 10 |
| <b>原子力災害</b>     |    |
| 放射線から身を守るための基本行動 | 11 |
| <b>わが家の防災対策</b>  |    |
| 家の中の安全対策         | 12 |
| 非常持ち出し品の準備&チェック  | 13 |
| <b>避難所リスト</b>    |    |
| 指定一般避難所・指定福祉避難所  | 14 |
| 指定緊急避難場所         | 15 |

|                                                             |       |
|-------------------------------------------------------------|-------|
| 大洲市全図                                                       | 16・17 |
| 洪水浸水想定区域図(計画規模降雨)・<br>土砂災害(特別)警戒区域図<br>No.1～No.11           | 18～39 |
| 洪水浸水想定区域図(想定最大規模降雨)・<br>家屋倒壊等氾濫想定区域図(氾濫流・河岸浸食)<br>No.1～No.3 | 40～45 |
| 雨水出水浸水想定区域図                                                 | 46～47 |
| 平成30年7月豪雨浸水範囲                                               | 48～49 |
| 高潮浸水想定区域図                                                   | 50～51 |
| 津波浸水想定区域図                                                   | 52～53 |
| 地震震度想定区域図                                                   | 54～55 |
| 原子力災害避難区域図                                                  | 56～57 |
| わが家の「緊急・救急情報」防災メモ                                           | 裏表紙   |

ページ数(表紙・裏表紙を含む)  
48ページから60ページに拡充

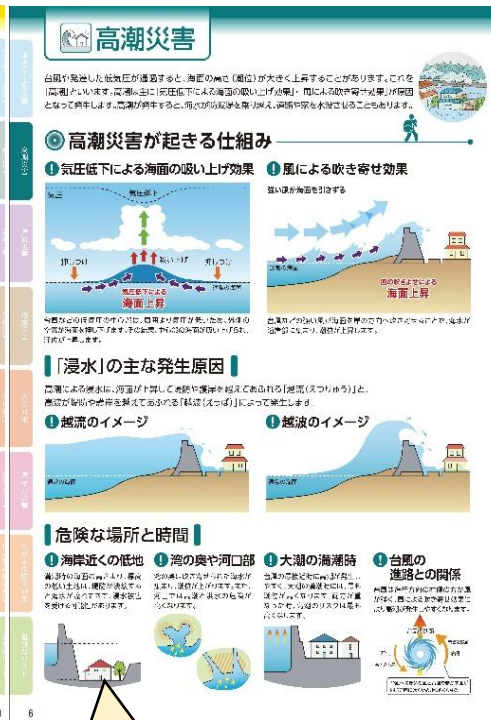
## 発行部数及び配布先について

- **発行部数**  
21,000部
- **配布先**  
大洲市全世帯、各コミュニティセンター、市内小・中学校・保育施設、各市内関係機関 ほか

# 「市民防災読本（統合型防災マップ）」主な更新箇所（記事面）



1 ページに集約、手段追加



災害記事を追加



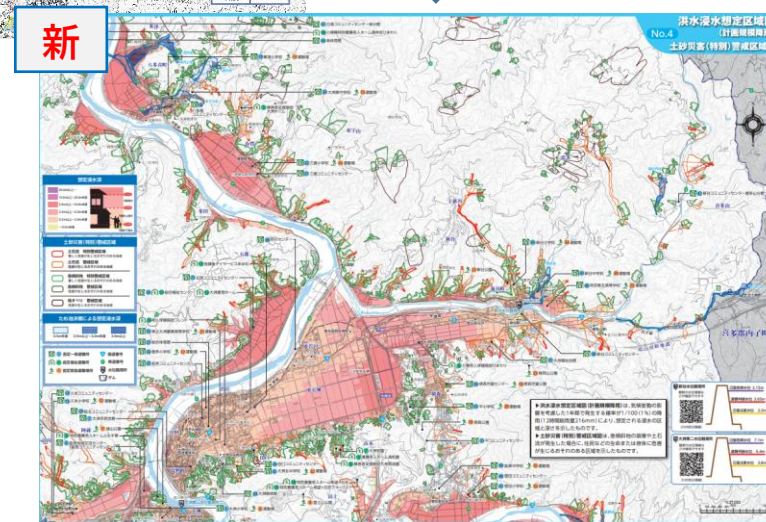
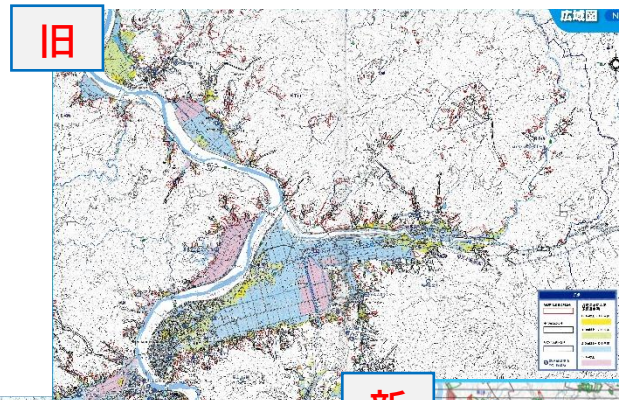
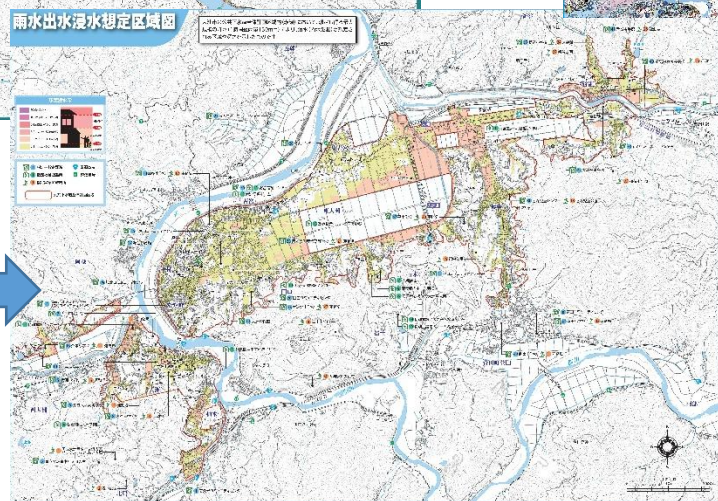
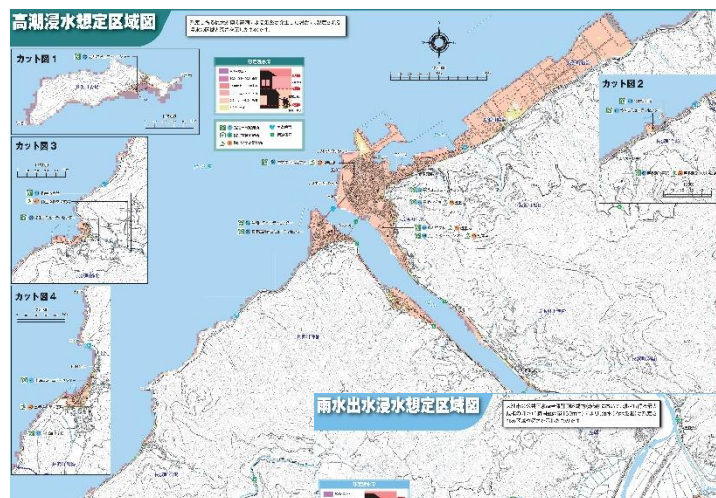
・災害の仕組みや注意点などの記事更新！  
・図解を多用した内容に改訂！

特にこのようなポイントを見直しました

- 避難情報・災害情報の入手方法  
各種情報の入手方法を新たな手段も加えて、1ページに分かりやすく集約。
- それぞれの災害への対応について  
既存の内容を整理するとともに、警戒レベル等の刷新や高潮災害を新たに追加し、災害ごとの発生仕組みや注意点を図解を用いて作成。
- 避難所一覧の見直し  
避難所一覧には、指定福祉避難所を新たに加え、避難の目的に応じた記事面を作成。



# 「市民防災読本（統合型防災マップ）」主な更新箇所（地図面）



想定被害区域や浸水深などを更新！

新たな地図を追加！

## 特にこのようなポイントを見直しました

### ○ 区域図を更新・追加

前作以降、国や県から公表された被害想定、浸水・警戒区域の見直し情報を基に、各区域図を更新するとともに、市内で被害が想定される災害の区域図やハザードマップを新たに追加。

（更新）浸水想定区域図、津波浸水想定区域図、地震震度想定区域図 ほか

（追加）高潮浸水想定区域図、雨水出水浸水想定区域図、ため池ハザードマップ ほか